

「軍拡、改憲よりも 暮らし、平和 3・19一斉行動」に参加されている愛知・三重・静岡の皆さまに、岐阜の地から、心からの連帯の意を表します。

2014年6月、集団的自衛権行使容認に反対する市民1000人が集会・デモを企画し、個人参加の「もう黙っとれんアクション実行委員会」ができました。「戦争をさせない1000人委員会岐阜県実行委員会」「憲法9条を守る岐阜県共同センター」を加えた3団体を構成団体として岐阜総がかり行動実行委員会を発足させ、2015年12月の集会・デモを皮切りに「戦争法廃止」「憲法改悪反対」の運動に取り組んできました。2016年と2019年の参議院選挙では、野党候補一本化に向けて一定の役割を果たしました。

昨年12月の「安保3文書」閣議決定後、12月18日に半田滋さん講演会、2月19日には25回目となる集会・デモに取り組み、今日は、岐阜市の十六銀行本店前でスタンディングとリレートークを行います。

コロナ禍の困窮も癒えないうちに、物価が急騰し、人々の暮らしはますます苦しくなっています。命と暮らしを守るこそが、政府の最優先課題のはずです。しかし岸田内閣は大軍拡で緊張を煽り、生活に苦しむ私たちから大軍拡のための税金をしぼり取ろうとしています。悪政そのものです。

市民の連帯の力でこの悪政を打破し、暮らしと平和を守り抜きましょう。

2023年3月19日

戦争させない・9条壊すな！岐阜総がかり行動実行委員会